



アフリカの葉のモニュメント

あずまや

PTA 約領

本会は教育を本旨とする民主的団体であり、不偏不党・自主独立の性格を堅持し、PTAの健全な発展の維持、並びに青少年の幸福な成長を図ることを目的とする。

今金町立今金小学校
PTA広報部
TEL(82)0224
平成30年度 特別号

『学校へ行こう！』

今金小学校PTA 会長 森川 修



去年観たテレビ番組で、アフリカの子供たちが学校へ通う姿を放送していました。子供たちは夜明けとともに家を出ます。手にはカバンと水の入ったペットボトル。学校まで4時間、日が差してくれば灼熱のサバンナ。水を少しづつ飲みながら、野生動物の危険に注意しながらの登校です。毎年1～2名の子供たちが被害に遭うのがゾウです。我々にはのんびりして愛らしい印象がありますが、気の立ったゾウは子供たちを追いかけ、押しつぶしてしまうそうです。通学途中でゾウを見つけたら、大きく迂回しなくてはなりません。

ある子供は言います。「大きくなったらお医者さんになりたい。病気やケガで困っている人を救いたい。そのためにはたくさん勉強しなきゃいけない。もっと学びたい。」過酷な環境で暮らす子供たちの、切実な思いが伝わってきます。

教育を受けることの尊さ、ありがたさを見つめなおすきっかけになりました。私たちの環境が、いかに恵まれていることか。危険の少ない通学路、母国語での授業、充実した筆記用具、おいしい給食、などなど、数えだしたらキリがありません。私たちの恵まれた環境に感謝しつつ、今日も我が子たちを送り出します。

『子育てのジレンマ?』

今金小学校 校長 米田 昌



「そばなく同時に」という言葉を見ると、教員となって間もない頃の苦い思い出がよみがえります。

保護者から、チャボの受精卵を2個頂きました。勤務していた学校に、孵卵器があつたため、子ども達と毎日毎日、温度湿度の管理をしながら孵化を楽しみにしていました。ついに雛が殻を破り始めたのですが、夜も遅くなったため、子ども達を帰宅させ、孵卵器を教員住宅に運びビデオに収めることにしました。1羽目の雛は自力で殻から抜けだしました。よたよたしていた足取りもいつの間にかしっかりし、元気に鳴き声を出しながら歩き回りました。自然界の命の逞しさに感動した場面でした。

しかし、もう1羽が、なかなか抜け出してくれません。時間をかけてやっと抜け出したのですが、なんと片足に殻のかけらが付いたままでした。雛は、自分で落とそうとするのですがその力が弱く、殻が足から離れませんでした。横で元気に歩き回るもう1羽の雛を見ながら、私はやってしまったのです・・・。足に付いた殻を、皮膚が傷つかないようにとピンセットでそっととりました。とった後には、横で歩き回る雛と同じように立ち上がることを期待していました。ところが、その雛は、立ち上がるようですが、殻が付いていた足に力が入らず、何度も伏してしまいます。そして、起き上がる事が出来ないため、水を飲み込むこともできず、そのまま目を開けることは出来ませんでした。あの殻を、自分の足で蹴り離せた時に、その雛には立ち上がる力が付いたのかもしれません。人が手をかけてはいけない場面だったのです。もし親鳥がいたなら、この雛はもっと上手に生まれてきたのかもしれません。足に付いた殻も、親鳥はじっと我慢して見守ったことでしょう。自分で立つ力を持つために・・・。

子育ての言葉に「甘えさせて甘やかす」という言葉があります。子どもが困っている時には、いっぱいの温もりといっぱいの愛の手を差し伸べてあげることが「甘えさせる」ことです。一方、苦しくても通らねばならない道をくぐらせないことを「甘やかす」と言います。

でも、ついつい優しさのつもりで助けてしまいます。子育ては、そんなジレンマとのたかいかかも知れません・・・。

**平成30年度PTA総会
事業計画承認と新役員が決定**

会では、PTA会長と米田校長の挨拶の後、新しく今金小学校に転入された職員紹介がありました。議案審議では事務局及び各専門部から、昨年度の活動報告と収支決算報告が行われ、次に今年度の活動計画と収支予算が提案され出席者全員の賛同をいただき承認されました。

PTA役員紹介

会長 森川 修
副会長 館田 真紀
同 大口 陽平
同 安西 朋之
監事 大倉 加代
同 小田島 絵美里

研修部長 本多 鉄也
生活部長 日置 勇馬
広報部長 藤田 倫史
事務局 黒川 貴功
同 佐久間 義人
同 成田 裕介
同 内田 志緒

**第1回PTA役員会議・
企画会議が開催されました**

先生方にも出席をいただきました。前段に、役員会議として森川会長から「今年もPTA活動にご協力をお願いします。」と挨拶があり、専門部長から活動計画の紹介が行われました。

学年部会の役員を紹介いたします。

学年部会	部長	副部長	研修部		生活部	
1年生	布施 愛華	大場 香	石塚 恵梨香	鎌田 知美	村田 いくみ	田中 麻奈美
2年生	村上 公子	笹森 鏡子	藤田 恵美	石川 里佳	松井 香津美	小萩 彩
3年生	竹内 はるみ	平野 望	石川 有望	白岩 のり子	若林 純	平野 望
4年生	長内 美子	上野 真由美	稻船 浩美	鈴木 圓絵	須田 亜砂美	小林 純子
5年生	佐藤 智美	仁木 路子	近 泉	仁木 路子	高橋 真弓	上村 智晶
6年生	森屋 伸	上村 美央子	上村 美映子	松浦 恵美	寺川 かおり	菅又 記代子

★専門部活動計画★



6月30日(土)～7月1日(日)
ファミリールネッサンス(会場 美利河周辺)
10月／子育て集会



5月26日(土)／環境整備
(プランター花苗移植)
9月28日(金)／プランター撤去
10月26日(金)／スポーツ交流会



随時／PTA広報誌「あずまや」発行
随時／各専門部・学年部との連携・
協力による広報活動

★学年部活動計画★

- 【1年生部会】靴箱・ゴミ箱清掃 7月21日(土)
- 【2年生部会】交通安全街頭指導
8月21日(火)～22日(水)
- 【3年生部会】クリーン作戦 6月 9日(土)
- 【4年生部会】交通安全街頭指導
4月 9日(月)～10日(火)
1月22日(火)～23日(水)
- 【5年生部会】看板設置 7月13日(金)
[予備日7月20日(金)]
看板撤去 11月13日(火)
[予備日11月20日(火)]
- 【6年生部会】秋まつり巡回指導
9月19日(水)～21日(金)



運動会について



■運動会当日は次のことご協力を・・・

- ①駐車は第2駐車場にお願いします。
- ②保護者観覧用のテントは設置しません。ロープ等で保護者観覧席ラインをつけますので、その外側に各自敷物をご用意しご観覧ください。
- ③テント類の持込はご遠慮ください。
- ④喫煙は、自転車置き場をお願いします。それ以外の場所は禁煙としています。
- ⑤飲酒は、ご遠慮ください。
- ⑥当日は、午前6時に保護者観覧席の開放を行います。
入口は一箇所だけですので整列して、係員の指示に従ってください。
- ※ 開放後の場所取りは走らず歩いてください。

■PTA種目について

『はい、つなひきはん』

『そだね～、タイヤ回しだね～』

■前日の準備（テント張り等）

午後1時30分から準備をはじめます。
各学級から2名の協力をお願いします。

～行事予定～

6月 < JUNE >

1日(金)あずまや特別号発行

2日(土)鼓隊パレード *10:00出発

3日(日)大運動会

4日(月)～5日(火)振替休日

24日(日)開校記念日

30日(土)～7月1日(日)

研修部主催「ファミリールネッサンス」

7月 < JULY >

2日(月)参観日(1・2・3年生)

3日(火)参観日(4・5・6年生)

25日(水)終業式

25日(水)あずまや133号発行

いつも美味しい給食ありがとうございます！給食センター

保護者観覧席

グラウンド配置

児童(白) 本部 児童(赤)

校舎 体育館 階段・入口

■ ■ 編集後記 ■ ■

今年度最初の「あずまや」発行となります。まだ不慣れな分、見づらい部分もあるうかと思いますが、できるだけわかりやすい紙面にすべく広報部一同努めてまいります。

さて、この特別号ではPTAの新体制をはじめ、職員のご紹介をさせていただきました。職員の皆様にはお忙しい中ご協力をいただきありがとうございました。「あずまや」がPTA会員の皆様や地域のみなさまへの架け橋となれるよう頑張りますので、ご協力とご支援をお願い申し上げ、特別号発行にあたっての編集後記といたします。

部長	藤田 倫史	副部長	大場 香
部員	1学年 大場 香・久保田裕美		
	2学年 白山 淳子・平原真由美		
	3学年 岩橋まゆみ・卒間 香織		
	4学年 上野真由美・小野寺さやか		
	5学年 伊藤 千寿・小笠原志穂		
	6学年 黒川 知子・中塚 典子		